



高齢者の福祉入浴券 利用できる浴場増やして

岡寄 郁子 議員

議員 笹目・美女木地区には福祉入浴券が使える銭湯がない。「彩香の湯」でも利用できるようにしては。
福祉部長 スーパー銭湯は料金設定が一般の銭湯とは違い、そこまで拡大すると実施方法が複雑になり、利用者の負担も大きくなるため、福祉サービスの一環として行う事業としては適切ではない。
議員 笹目・美女木地域の入浴券の申請率は、



▲福祉入浴券で、一日の疲れをリフレッシュ!!

福祉部長 申請率は、美笹地域が18・8%、それ以外の地域の平均は43・9%である。
議員 やはり地域差が大きい。公平性を考え、制度の改善を望む。
福祉部長 特養ホームは医療的措置が必要な人の入所を想定していない。施設の受け入れ体制からも現状では困難である。

議員 国が行った調査では、転換意向について約3割が未定となっている。市内に療養病床は172あるが、今後の動向は未定である。国がさらなる転換支援策を検討しているため、国の動向を注視していきたい。

福祉部長 国が行った調査では、転換意向について約3割が未定となっている。市内に療養病床は172あるが、今後の動向は未定である。国がさらなる転換支援策を検討しているため、国の動向を注視していきたい。

青年の労働実態調査を

本田 哲 議員

議員 この6月から実施されている「若年者職業相談」の取り組み内容は、どのようなものか。
市民生活部長 概ね35歳以下の若年者を対象に、キャリアアカウンセラが職業相談を受けるものである。
議員 ワーキングプアや青年の不安定雇用が大きな社会問題となっている。今こそ、市内の青年の労働実態を調査し、自

治体として必要な施策を行うべきではないか。
市民生活部長 雇用に関する悩みや問題を知り、対応を考えるのは、市行政として大変重要なことである。「若年者職業相談」で、任意の雇用アンケートを

実施し、本市の労働施策の参考にした。
分煙室設置について

▲若年者職業相談が行われている戸田市地域職業相談室

議員 戸田公園駅をはじめとする、市内3駅に分煙室を設置すべきではないか。
総合政策部長 分煙室設置については、JR東日本に要望していきたい。
議員 今、策定中の「ポイ捨て禁止条例」の中で、駅周辺の喫煙について、どのような検討が行われているか。

市民生活部長 基本的には、分煙を考えている。駅の外での喫煙場所の確保を検討していきたい。
トコバスの路線変更を
議員 旭ヶ丘からのトコバスを戸田公園駅まで乗り入れるよう路線変更を行うべきではないか。
市民生活部長 路線については、現状での運行とさせてもらいたい。



ララガーデン川口、 スーパー銭湯建設計画で 交通安全対策求める

望月 久晴 議員

議員 川口市宮町の川口金属跡地にできる大型商業施設「ララガーデン川口」の計画概要は。
市民生活部長 敷地面積約3万㎡、鉄骨造り3階建て、生活雑貨等の商業店舗、飲食店、スポーツ

クラブ、駐車場などで、延べ床面積は約6万1千㎡、の大型ショッピング施設である。
議員 前澤化成跡地に計画されているスーパー銭湯の概要は。

議員 温泉は掘るのか。
都市整備部長 温泉を掘る予定と聞いている。
議員 ララガーデンからオリンピック通りに出てくる車両は、すべて左折にすること、また、戸二

議員 喜沢橋の信号機設置は、市として厳警察署に要望したそうだが、緑川沿いの市道は狭く危険なので、大型車の左折は

議員 マンション「ピエールド」前の交差点やスーパー銭湯の前のオリンピック通りなども大変危険になるので、信号機が必要ではないか。
市民生活部長 交通協議の中で、交通シミュレーションを行い、総合的に検討していきたい。

トコバス東循環の 2路線化をめざしては

神谷 雄三 議員

議員 トコバスは路線が充実してきている。4路線の利用者のうち半分が東循環である。東循環の逆周り路線の要望もあるが、これでは利用者増は望みにくい。現在の停留所から遠い地域の解消と

一周所要時間短縮の効果をもたらず東循環の2路線化をすれば、新たな利用者も出てくるのではないかと。バスの所要台数も単純に2倍必要とはならないのではないかと。

議員 樹々の葉の色の移ろい、闇を含んだ夜などを生かすには、「ともしび」が効果的である。全国には竹筒にろうそくや行灯など、灯を生

議員 国は「ともしび」を効果的に生かすことを検討していきたい。

市長 従来、自転車意識したまちづくりは発想になかったため、今後十分に考えてみたい。